

令和3年度(2021年度) 学校法人福島聖心学園各幼稚園の事業報告書  
【勿来カトリック幼稚園】

当幼稚園における令和3年度事業内容につきまして、下記のとおり報告いたします。

1. 項目別

項目	計画(=Plan)	実行(=Do)／ 評価(=Check)	改善(=Action)
教育目的	この幼稚園は学校教育法第22条及び23条に従って幼児を保育しキリスト教に基づき、幼児に適当な生活環境を与え、心身の正しい発達を助長すると共に、道徳的心情、将来の善良なる社会人の健康と特性との基礎を作り家庭教育を補うことを保育の目的とする。	本園は、神様からいただいた人としての命を尊重し、互いに助け合い、分かち合い、許し合う心を育て、人間関係の輪を深め、平和的な心を養っています。 家庭・保育者と共に心のかよった保育を目指して、感動する心、感謝する心、祈る心を大切にして充実した保育を行った。	令和4年度についても、同様の方針で教育目標に沿って保育を進めて行く。 神父さまより、定期的に職員へ向けて宗教の講話をしていただく。
年間行事について	積み重ねと継続を大切に、各種行事を挙行する。 予定の詳細については、各幼稚園の年間行事予定表を作成及び公表する。	別紙年間行事予定に沿って行事を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止策をとり行った。 ○5月親子遠足(秋に延期) ○敬老参観日(中止) ○保護者会総会、茶話会(内容変更) ○土曜参観日、夕涼み会、運動会、クリスマスお遊戯会、造形作品発表会、卒園児クリスマス礼拝、保育参観日(分散) ○防災訓練、防犯教室、夏季保育(園児)卒園児保育を実施 ○毎月、誕生会(学年分散)、避難訓練を実施	地域の新型コロナウイルス感染状況や近隣の教育施設の対応も参考に行事内容を実施していく。 年間行事予定に教会訪問を計画。 令和4年度は新入園児の生活が落ち着いた秋に親子遠足を予定。
新規事業について	下記の事業を執行する。 A テラス床板張替え工事 B 玄関照明改修工事	Aは予定通り執行。 Bは予定通り執行。	安心、安全な環境で保育ができるように点検、計画をしていく。

	<p>C ホームページ作成  D 私立園基本研修 園内研修  E 電話機・主装置の更新  F ホールカメラシステム設定工事  G セーフティブランコ吊り具  H 低鉄棒3段設置工事  I バス情報確認システム  J 園児用1人用デスク  K ネットワークおまかせサポート契約  L パソコンデータ保存  M スマートフォン機種変更の件  N 外部修繕工事(屋根、南、東側窓)  O 園児用携帯トイレ購入について  P 園児用送迎バス保険契約</p>	<p>Cは予定通り執行。  Dは予定通り執行。  Eは予定通り執行。  Fは予定通り執行。  Gは予定通り執行。  Hは設置場所と安全マット検討の為次年度へ保留。  Iは予定通り執行。  Jは予定通り執行。  Kは体制を整えるため計画外として執行。  Lは体制を整えるため計画外として執行。  Mは体制を整えるため計画外として執行。  Nは雨漏りのため計画外として執行。  Oは災害用のため計画外として執行。  Pは危機管理のため計画外として執行。</p>	<p>ホームページのお知らせ、ブログを定期的に掲載し保護者や外部の方に幼稚園への理解を深めてもらう。</p>
<p>教職員の  質向上に  ついて  (研修等への  参加含)</p>	<p>小名浜白百合幼稚園と合同で研修会を実施し資質向上に努める  内外の研修に参加し、園児の保育の向上に力を注ぐ。  特別支援を要する幼児の保育向上にも力を注ぐ。</p>	<p>○神父様から行事等を通してお話をいただき園児と共にカトリック教育への理解を深める。  ○年度始めに園内個別研修を全職員対象に2回実施。基本的な心構えやマナーを学ぶ。  ○3園合同研修会はコロナウイルス感染症拡大の為未実施。  ○救急救命講習はコロナウイルス感染拡大の為未実施  ○職員が個別に子育て支援員研修、いわき市幼稚園協会研修・新任、中堅研修、発達学習会に参加。  ○令和3年9月より 外部講師を招き子ども理解を軸とした教員研修を毎月行う。</p>	<p>年間計画として定期的に神父様のお話を聞くことにより、宗教行事の理解に努め心の糧を養い保育につなげるようにする。  令和4年度も年度始めに園内個別研修を実施し、保護者に信頼していただく幼稚園にできるよう努める。  令和4年度の外部講師による教員研修は長期休みに行う。夏、冬、春の3回予定。  令和4年度も特性のある子どもへの支援として、外部講師の園内訪問、研修を計画。</p>

		○幼稚園に外部講師を招き、実状にあった研修内容を計画した。	
その他	幼稚園教育を充実させる環境づくりに力を注ぐ  園児募集に向けて地域型保育事業に係る連携施設との協定書を締結する  園児募集に向けて未就園児親子教室の内容を検討	○令和4年度より、施設型給付の受け入れ人数を60名に変更する。  ○幼稚園のしおりを配布していただくなどして、見学・入園につなげる。  ○未就園児親子の活動の場として園庭開放日を計画。	○各クラスのおもちゃ等を見直し、保育環境を整える。  ○1学期より、協定先への訪問、チラシ配布依頼を行う。  ○未就園児親子教室開催日をHPなどのお知らせ、申し込み方法を取り入れる。  ○園児募集中等のチラシを作成し新聞に折り込む。スーパー等に設置する。

## 2. 総括

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染対策をとりながら、園児、職員の健康、衛生管理を行ない保育・行事を行った。  
職員の質向上の為、園内に外部講師を招き、勿来カトリック幼稚園の実状にあった教員研修を行った。  
園児の定員確保に向け保護者に信頼して子どもを預けていただけるように子どもたちが安全に楽しく遊ぶことのできる教育環境の整備充実を図った。